



## 夢と希望のある町づくり

町民の想いを未来へつなげます

※R2年から変更



<討議資料>

住 所

熊本県球磨郡湯前町 796-5

電 話

090-1032-7912

ホームページ

<https://shiiba-hiroki.com/>



公式 HP

『椎葉ひろき』で検索

はじめに

LINE 公式アカウントを始めました。

友だち登録をお願いします。

(最終ページに関連記事あり)



## あらためて町民の皆様に自己紹介 豊富な経験を生かして恩返し

私は、NTTという大企業に**15年間**勤め、自ら起業した会社を**15年間**経営するなど、**仕事上の民間経験**があります。また、**都市部での生活経験**（長崎市→世田谷区→松戸市→八千代市→横須賀市）や**Uターン経験**もあります。

**スポーツ経験**も豊富です。小学校で柔道、中学校でバスケット、高専で陸上、社会人でラグビーとサッカーなどの部活動に所属。Uターン後は、町の陸上部、テニス部、水泳部（休部中）などで活動しています。**趣味はカラオケ**（ものまね）です。

私だけではないと思いますが、当時の行政や議会の取り組みには無関心でした。

というより、共有できる情報が広報紙しかなく、町ホームページの情報発信量は少ない状況でした。現在は、湯前町議会議員の立場で、「**行政の見える化**」などを推進しています。早いもので、成功と失敗を繰り返しながら議員8年目を迎えています。皆様のご支援を感謝に変えて、これからも**議会活動で恩返し**をします。

# なぜ議員になったのか 常に初心を忘れず

湯前町にUターンして9年目となる平成25年9月末、私が43歳のとき、議員になる決断をしました。理由は次の3つです。

- ①行政と町民の風通しを良くするため
- ②町の課題を解決するため
- ③周囲からの後押しがあったため



↑ 4日連続で掲載されたUターン特集記事（議員になるまでの振り返り）

## 町と議会の抜本改革が必要

### 行政は民間の5年遅れ、議会は10年遅れ

私が湯前町にUターンした当時は、行政が民間の10年遅れ、議会は15年遅れの感覚がありました。

私が15年前に努めていた会社では、既に「ペーパーレス化」や「社内の業務改善」が行われていました。戦略に基づき事業計画を定め、進捗管理をしながらPD

CAサイクル（計画・実行・検証・改善）を実行していました。仕事のスピード感が全然違いました。

職員すべてがパソコンなどのIT・ICT機器を使いこなす世の中で、議会は未だに浦島太郎の状態です。2期目の**議会改革（全国町村ランキング51位）**で大躍進しましたが、まだまだ改革の余地があります。町民アンケートでは「議員定数の削減」意見が複数ありました。これを払拭するには、町民視点で生産性の高い議会活動が求められます。その指針となるのが、2期目で検討した**議会基本条例**です。

## 議会活動

# 1期・2期の振り返り 行政の見える化を推進

行政と町民の風通しを良くするため、**以下のことを提案（実現）**しました。

◎議会だよりの充実（2ページ → 20ページ）



↑県の町村議会広報コンクールに初応募で「特別賞」受賞

## ◎議会放送（YouTube・告知放送端末での議会中継）



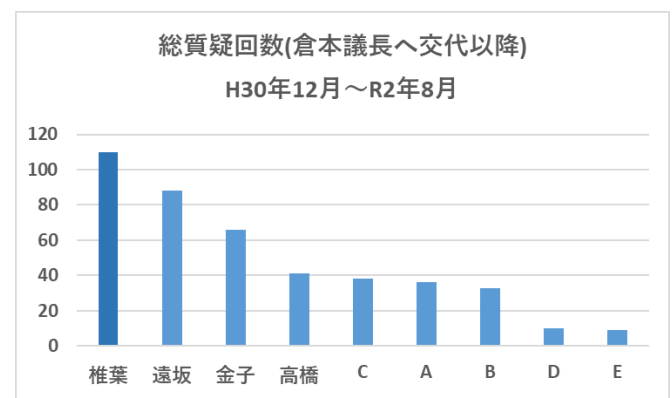
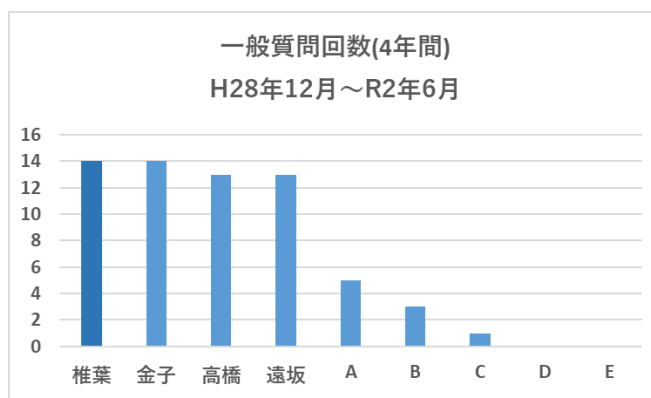
## ◎町・議会ホームページのリニューアルとSNSの活用



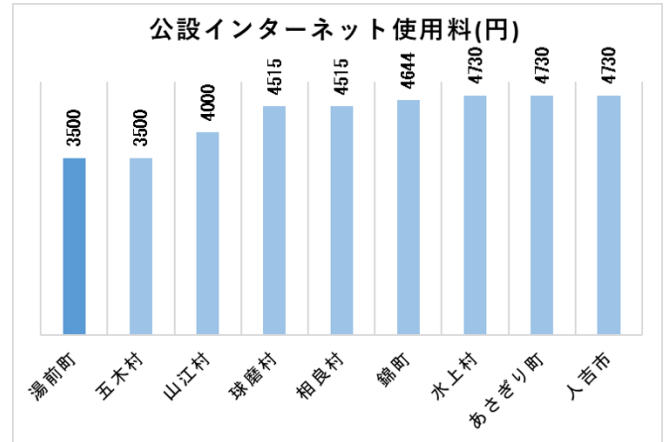
『行政の見える化』以外に、以下の提案（実現）も行いました。

### ◎一般質問&関連質問 100%

### ◎本会議での質疑数『最多』




- ◎子ども議会の開催（委員会で方針を定め、子ども議会マニュアルを策定）
- ◎議会のペーパーレス化（タブレット端末の導入）
- ◎インターネット料金値下げ（4500円→3500円）



- ◎補助金の適正化
- ◎総合計画（総合戦略）の見直し
- ◎行政経営改革
- ◎即戦力人材の中途採用
- ◎高額なマンガモニュメントの廃止
- ◎生き残り推進協議会の見直し
- ◎地域おこし協力隊の採用
- ◎職員の採用年齢引き上げ
- ◎町外に住む高齢者へ福祉年金と敬老祝金の支給
- ◎消防団新作業服の配備
- ◎町外に居住する18歳学生の選挙権
- ◎住民福祉・産業力の向上に関する質疑や一般質問 など

★支援者の声を  
町政に活かす

◎住民福祉・産業力の向上



政治姿勢

★議会改革

◎議員の資質向上  
◎議会の透明性を高める

2期目の公約（平成29年～令和2年）

町民の声を調査して、多くの提案を行いました。

# 議員職務は1期目より多忙 2期目で多くの職責を果たす

## 【職務一覧】

- ◎厚生文教常任委員会【委員長】
- ◎社会福祉協議会【副会長】
- ◎議会だより調査特別委員会【委員長】
- ◎議会改革調査特別委員会【副委員長】 ※H29年
- ◎人吉球磨広域行政組合 議員【議員選出の監査委員】

## 今のままでは町の存続が厳しい 自身の理念や使命などを見直し

### 一人当たりの市町村民所得

本町 **191万円** 球磨郡 222万円 県平均 251万円 (平成28年)

### 出生数

**10人台**で推移 (平成28年度～)

### 小学校・中学校の子どもの数

271人 (令和2年) → **217人** (令和8年予測)

### 高齢化率

**43%** (令和2年) → 今後50%へ

【政治理念】 夢と希望のある町づくり

【使命】 町民の想いを未来につなげる

【将来像】 町内総生産の向上、子育て・高齢者福祉の充実

【行動規範】 町民視点、改革と挑戦、強い追風になる

# 町の継続課題に挑む

## 町民の意見をふまえ迅速に対応

本町は行政課題が山積しています。これらを解決するには、現場の声・町民の意見をいかに効率よく吸い上げ、政策や施策に反映していくかが重要です。

町づくりの戦略となる「**総合計画**」を活用して、町民と行政が同じ方向で行動できるよう取り組んでいきます。

### 継続して取り組む課題

- 行政経営改革の推進
- 農林商工業の生産性向上
- 「まंगाの町づくり」のあり方
- 下水道料金の従量制導入
- B&G 横の土地活用（公有財産）
- 議会改革の継続（議会基本条例の制定など）
- 高齢者施設と保育園の持続可能な運営
- 第3セクター（湯楽里、農業公社）の中長期計画 など
- 総合計画（総合戦略）の活用
- 指定管理の効率化
- テニスコート改修
- 空き家予防の推進
- 農業公社・杵つき精米所の活用

# 今後の活動報告

## 町民視点で町議会だよりに注力

現在の議会だより（20頁×年4回）に力を入れはじめたため、これまで個人で発行していた議会報告書は、任期最後の総集編のみ発行することにしました。

今後も議会だよりを通じて、「**町民に見える議会**」を継続していきます。

## あしがき

これからも**町民の皆様と一緒に**、以下の**政治活動**に取り組みます。

町民の想いを未来へ

**夢と希望のある町づくり提案を行います**

早すぎる時代の変化に対応できる議会へ

**行政経営と議会の改革に挑戦します**

「湯前に住んでよかった」「湯前で働きたい」と思える町へ

**町内総生産の向上を目指します**

**LINE 公式アカウント** を始めました

**友達登録にご協力をお願いします**

LINE公式アカウントの活用は、時代の変化に対応する**新たな挑戦**です。

**町民とつながり、町民の声をより身近に感じる**ことが目的です。

町づくりや議会に関する**特ダネ情報の速報**や、町民の声を収集し町へ提言するための**簡単なアンケート**など、皆様が前向きになれる情報活用を目指します。

アカウント名に「**後援会**」とありますが、かたくるしいものではなく、会費も制限もありません。町内外を問わず、どなたでもお気軽にご登録いただけます。

### 登録方法

その1 次のQRコードを読み込む



その2 椎葉ひろきホームページから『**友だち追加**』ボタンをクリックする

<https://shiiba-hiroki.com/> ※『**椎葉ひろき**』で検索